
恋話（コイバナ）

鯉金団

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

コイバナ
恋話

【Nコード】

N1953G

【作者名】

鰯金団

【あらすじ】

私と彼が付き合うことになった時の話を皆に聞いて欲しいな。

私、ねやまじゅんこ根山純子17歳。

皆は私の事をネジって呼んでるの。

私の男友達に十文字と一文字がいるの。

私達は高校入学から仲良しだったんだけどこの前ちょっとした事があつて一人と疎遠になっちゃったの。

その時の話を皆に聞いて欲しいの。

一週間前にね、十文字と一文字に放課後呼び出されたの。

二人に私を呼び出した理由を聞いたら二人とも一年生の時から私の事ずつと好きだったからどっちか選んで欲しいっていう話だったの。すつごくビックリしちゃった。

この二人が私に気があるなんて思ってたんだもの。

でも振り返ってみると確かに二人とも私の事気にしてたなあゝって思い当たる節があつたのよね。

と、話に戻るけど十文字は体が大きくてたくましくて何でも勢いでやっちゃうタイプなの。

一文字は平均的な体なんだけどすらりとしたモデル体型って感じで、性格はたまゝに勢いだけで動いちゃうけど基本的には慎重派で優しいんだよね。

私に合うのって一文字だと思って一文字にOK出したんだけど、十文字ったらそれが不満だったらしくて物凄い勢いで私に詰め寄ってきて自分がどれだけ私の事を想っているかを熱弁する訳。

最初は凄くウザかったんだけどなんか段々一生懸命さが可愛く思えてきちゃって、一文字には悪い事しちゃったけど結局十文字に決めちゃった。

友情よりも私と付き合いたかったって気持ちが大きかったのね。

恋っていいわね。

なんていうか恋に生きるって二人以外は要らないって感じになるわ。
付き合い始めて一週間になるけど周りがバカになったって言うてる
けど気にしないわ。

私達熱々なんだもん。

気付いたら惚気話になっちゃった。

ごめんね、これから十文字とデートなの。

それじゃあね!!

（後書き）

本文を読んで女の子っぱさがでていたでしょうか？

それはさておきこの話はバッドエンドです。

出てきた人物は工具を元に戻しています。

十文字↓プラスドライバー

一文字↓マイナスドライバー

ネジはそのままネジという風にです。

なぜバッドエンドかと言うとネジを締める時に力を入れすぎたり、
合わないドライバーでネジを締めるとネジ頭が潰れてしまう（バカ）
になってしまうからです。

潰れてしまったネジは使い物になりませんから・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1953g/>

恋話（コイバナ）

2010年10月20日17時35分発行